

～今月の概況・目次～

* - * - * - *

I N D E X

* - * - * - *

特集①	国内政治の動きが活発化する中、 お客様のマインド・購入への影響は？ ～お客様意識調査 近畿圏版（2025年10月）～	P. 01-18
特集②	近畿圏 “定期借地権付 分譲マンション” 動向	P. 01-17

◇データファイル

(1) 2025年8月 完売物件リスト	資P. 01
(2) 新築マンション市場データ（2025年9月度・エリア別）	資P. 02
(3) 新設住宅着工データ推移（2025年8月）	資P. 11
(4) 各社の動き	資P. 13

～2025年11月号ダイジェスト～

特集①

国内政治の動きが活発化する中、
お客様のマインド・購入への影響は？
～お客様意識調査 近畿圏版（2025年10月）～

- ・自民党総裁選が行われ、新政権発足へ向けて国内政治の動きが活発化する中でのお客様意識を調査。
- ・後半は、新築分譲マンション市場の価格上昇、面積縮小化が進む中で、価格と広さへの意識を調査。
予算を超える場合の広さへのこだわり度合いや
希望面積より狭くなる場合の優先・妥協するスペースについて検証。

特集②

近畿圏 “定期借地権付 分譲マンション” 動向

- ・近畿圏 新築分譲マンションの供給戸数は、2023年以降年間12,000戸台。“定期借地権付分譲マンション（以降「定借物件」と記載）”は2022年以降増加傾向で、2024年は1,000戸超。
- ・定借物件の供給戸数比率は、2010年以降1～3％程度だったが、2023年以降は5％超の水準で推移。
新築分譲マンションの価格が上昇する中、供給が増加する定借物件の市場を分析。